

<b>省エネ基準適否 チェックリスト</b>	作成者：	記入日：
		年 月 日
<div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">🏠</span>         物件名：       </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">🗺️</span> <b>地域の区分</b> →P.4         </div> <div style="font-size: 3em; font-weight: bold;">8 地域</div> </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>◎建設地の地域の区分を確認してください。</p> <p>◎建設地は、都道府県名及び市町村名を記入してください。</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p>建設地：</p> <p style="text-align: center;">都 道 市 府 県 町 村</p> </div> </div>		

## 1 断熱材の熱抵抗R

→P.8~9

- ◎建物の構造、断熱する部位及び採用する断熱工法によって基準値が異なります。
- ◎断熱する部位とその部位の断熱工法をチェックし、「断熱材の製品名と厚さ」及び「熱抵抗 R」を記入のうえ、基準適否を確認してください。
- ◎1つの部位で複数の断熱工法を採用する場合は、それぞれの工法ごとに基準値を満たす必要があります。
- ◎1つの部位に複数の仕様がある場合は、性能が低い仕様（熱抵抗 R が小さい方）について記入してください。
- ◎該当する部位がない場合は、「該当部位なし」にチェックをしてください。

部位	断熱工法の基準値	断熱材の製品名と厚さ	熱抵抗 R [m <sup>2</sup> ·K/W]	適否確認		
				該当部位なし	適合	不適
<input type="checkbox"/> 木造	<b>屋根</b> <input type="checkbox"/> 軸組充填：R≧0.96 <input type="checkbox"/> 枠組充填：R≧0.96 <input type="checkbox"/> 外 張：R≧0.78	製品名（又は断熱材の種類） <div style="float: right; text-align: right;">厚さ</div>	R	□	□	□
	<b>天井</b> <input type="checkbox"/> 軸組充填：R≧0.78 <input type="checkbox"/> 枠組充填：R≧0.89 <input type="checkbox"/> 外 張：R≧0.78	製品名（又は断熱材の種類） <div style="float: right; text-align: right;">厚さ</div>	R	□	□	□
<input type="checkbox"/> RC造	<b>屋根又は天井</b> <input type="checkbox"/> 内断熱：R≧0.7 <input type="checkbox"/> 外断熱：R≧0.6 <input type="checkbox"/> 両面断熱：R≧0.6	製品名（又は断熱材の種類） <div style="float: right; text-align: right;">厚さ</div>	R	□	□	□

## 2 開口部(窓)の日射遮蔽対策

→P.9

木造・RC造共通

- ◎「製品名」及び「窓の日射熱取得率 $\eta$ 」を記入のうえ、基準適否を確認してください。
- ◎複数の仕様がある場合は、窓の日射熱取得率 $\eta$ が大きい仕様を記入してください。

部位	日射遮蔽対策基準値	製品名	窓の日射熱取得率 $\eta$ [-]	適否確認		
				該当部位なし	適合	不適
窓	付属部材、有効なひさし、軒等がある所に設置する窓	製品名（又は建具とガラスの種類）	-	□	□	□
	付属部材、有効なひさし、軒等がない所に設置する窓 $\eta \leq 0.53$	製品名（又は建具とガラスの種類）	$\eta$	□	□	□

## 3 設備機器の仕様

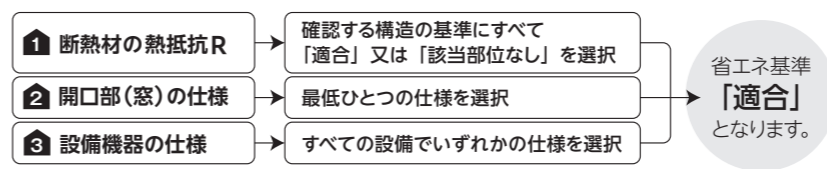
→P.10~11

木造・RC造共通

- ⚠️下記に記載のない設備機器を設置する場合、このチェックリストは使用できません。この場合、省エネルギー消費計算プログラムにより設置の適否を確認してください。(省エネ適合性判定)
- ◎冷房設備は、冷房する範囲を選択したのち、各々についていずれかを選択してください。
- ◎冷房設備を設置しない場合は、「設置しない」にチェックをしてください。

<b>冷房設備</b> <small>右記のいずれかを選択</small>	<input type="checkbox"/> 住戸全体を冷房 ↳ <input type="checkbox"/> ダクト式セントラル空調機で、ヒートポンプを熱源とするもの  <input type="checkbox"/> 居室のみを冷房 ↳ <input type="checkbox"/> ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が (い) 又は (ろ) のもの  <input type="checkbox"/> 設置しない
<b>換気設備</b> <small>右記のいずれかを選択</small>	<input type="checkbox"/> ダクト式第一種換気設備(熱交換なし)で、ダクト内径が 75mm以上で、かつ DC モーター(直流)のもの <input type="checkbox"/> ダクト式第二種 又は 第三種換気設備で、ダクト内径が 75mm以上のもの <input type="checkbox"/> 壁付け式第二種 又は 第三種換気設備のもの
<b>給湯設備</b> <small>右記のいずれかを選択</small>	<input type="checkbox"/> 石油潜熱回収型給湯機 【エコフィール】のモード熱効率 77.8% 以上のもの <input type="checkbox"/> ガス潜熱回収型給湯機 【エコジョーズ】のモード熱効率 78.2% 以上のもの <input type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】
<b>照明設備</b>	<input type="checkbox"/> 非居室の全ての照明に、LED 又は 蛍光灯を設置している

省エネ基準への適合確認のプロセス



<b>省エネ基準適否</b>
<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適